

その他の主な支援・対策

●交通分野 (交通事業者への支援など)

Table with 2 columns: 支援策および主な概要, 問い合わせ先. Content: 公共交通緊急支援事業 (町独自支援) 前年同月比の売上高が50%以上減少した町内に系統があるバスまたは営業所を有するタクシー事業者に対し支援金を交付します。

●教育分野 (児童・生徒および小中学校への支援など)

Table with 2 columns: 支援策および主な概要, 問い合わせ先. Content: 小中学校安全・安心確保事業 (町独自支援) 分散登校、学校再開後の小中学校に、空間除菌脱臭機、手指消毒液などを購入し、子どもたちが安心して授業が受けられるよう、感染予防対策を行います。

●その他の分野 (町が行う支援や感染防止対策など)

Table with 2 columns: 支援策および主な概要, 問い合わせ先. Content: 町民窓口の新設事業 (町独自支援) 生涯学習センター内に「住民票」および「印鑑登録証明書」の発行業務窓口を新設し、窓口の分散による感染拡大防止と住民サービスの向上を図ります。

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止した行事

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、開催を中止した行事は次のとおりです。 ※他の行事も状況によって中止や延期となる場合がありますので、担当窓口までお問い合わせください。

Table with 3 columns: 開催予定日, 中止の行事, 問い合わせ先. Content: 4月10日(金)・4月12日(日) 狂犬病集合予防注射 中止 役場環境対策課 環境衛生係 68-2211 (内線244)

県内の相談窓口

新型コロナウイルス感染症に関する相談窓口

茨城県庁 ☎029-301-3200 24時間対応(土・日曜日、祝祭日を含む) 竜ヶ崎保健所 ☎62-2161 平日:午前9時~午後5時 厚生労働省 ☎0120-565653 午前9時~午後9時(土・日曜日、祝祭日を含む)

児童虐待・DV被害の相談

児童相談所 ☎189 (24時間対応) 全国共通ダイヤル DV相談+(プラス) ☎0120-279-889 (24時間対応) 女性相談センター ☎029-221-4166 平日:午前9時~午後9時 土日祝日:午前9時~午後5時

こころの相談

いばらきこころ ☎029-244-0556 (平日) のホットライン ☎0120-236-556 (土・日曜日) 午前9時~正午、午後1時~4時(祝日、年末年始除く)

労働問題の相談

いばらき ☎029-233-1560 労働相談センター 平日:午前9時~午後7時 第2・第4土曜日:午前9時~午後3時

学校に関する問い合わせ (平日)

- 県立高等学校に関すること 県高校教育課 ☎029-301-5260 午前9時~午後5時 ●県立特別支援学校に関すること 県特別支援教育課 ☎029-301-5280 午前9時~午後5時 ●町立小中学校に関すること 役場学校教育課 学務係 ☎68-2211 (内線407) 午前8時30分~午後5時15分

就職の相談

県南地区 ☎029-825-3410 就職支援センター 平日:午前9時~午後4時

消費トラブル

役場経済課 ☎68-2211 (内線442) 消費生活相談窓口 毎週火曜日 午前10時~午後5時 (正午~午後1時の時間を除く) 県消費生活センター ☎029-225-6445 平日・日曜日 午前9時~午後5時(日曜日は電話のみ) 消費者ホットライン ☎188 (土曜日)

「新しい生活様式」における熱中症予防行動のポイント

新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐために、「新しい生活様式」として、一人ひとりが感染防止の3つの基本である 1. 身体的距離の確保、2. マスクの着用、3. 手洗いや、「3密(密集、密接、密閉)」を避けるなどの対策を取り入れた生活様式を実践することが求められています。 これから、夏を迎えるにあたり、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐための「新しい生活様式」における熱中症予防のポイントをまとめました。

1 暑さを避けましょう

- ・エアコンを利用するなど、部屋の温度を調整
・感染症予防のため、換気扇や窓開放によって換気を確保しつつ、エアコンの温度設定をこまめに調整
・暑い日や時間帯は無理をしない
・涼しい服装にする
・急に暑くなった日などは特に注意する

3 こまめに水分補給しましょう

- ・のどが渇く前に水分補給
・1日あたり1.2リットルを目安に
・大量に汗をかけた時は塩分も忘れずに

2 適宜マスクをはずしましょう

- ・気温・湿度の高い中でのマスク着用は要注意
・屋外で人と十分な距離(2メートル以上)を確保できる場合には、マスクをはずす
・マスクを着用している時は、負荷のかかる作業や運動を避け、周囲の人との距離を十分にとった上で、適宜マスクをはずして休憩を

4 日頃から健康管理をしましょう

- ・日頃から体温測定、健康チェック
・体調が悪いと感じた時は、無理せず自宅で静養

5 暑さに備えた体作りをしましょう

- ・暑くなり始めの時期から適度に運動を
・水分補給は忘れずに、無理のない範囲で
・「やや暑い環境」で「ややきつい」と感じる強度で毎日30分程度

高齢者、子ども、障害者の方々は、熱中症になりやすいので十分に注意しましょう。 熱中症に関する詳しい情報 https://www.wbgt.env.go.jp/ 3密(密集、密接、密閉)を避けつつ、周囲の方からも積極的な声かけをお願いします。

